

新しく七先生就任

去年は「新先生の模範」であったから、今年は、新先生の眞實な正面から眺めてみる事にする。どうせろく変種は無いだろうが。

▲内田高雄

栃木県栃木市出身の一年生A.Bの数学の先生、今の横浜国立大学、昔の横浜高等工科大学門科卒。アダナはブルドッグ、よく見て下さい。巻を込んでいる領はどつくりです。

▲華野 昭

生徒も父兄も母の死去に於いて、御丁寧な御見舞を下された事を本当に有難く思います。

私を母から別れたのは十七年前で、その時ドイツを出て以来、或いはアメリカに、或いは日本に居り、その間、一度も母に類を会せな事がありません。自分の愚子から離れる事は子よりも母の心として、この世で最もつらい事でありましょう。母にこの世でも、どこでもつかつたさしようが、神に対する信仰と人々への愛のため、自分の心をあさえ、祈りで悲しみごうを願ってまいりました。母のこの愛と犠牲は、子である私にとって大きな力となつてあります。神の聖霊があるとはいい、母の祈りによつて、私も力強く、日本のこの土地で働くことが出来ました。

▲竹田 清

新しく武蔵大学より御火曜講

▲二コラス・チエルマワ

運動でつかまえて「おだ石は」と聞くと「知りません」と云う御返事。そばで当眞先生が

▲東郷 豊

上智大学を卒業されたこの先生は、吉川先生と同じ寮に住居されたとのことである。今から四年前、今の高校生の本

▲杉浦 勇吉

一見おとなしそうな顔つきに、ごましお頭の車太率の杉浦先生も新しく選抜科目の化学の教授をされる位にいらつしやうです。前は旧全浜第四高校の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ごましお頭の車太率の杉浦先

生も新しく選抜科目の化学の

教授をされる位にいらつしや

うです。前は旧全浜第四高校

の先生をしていらつしやうした

の数学の選択研究教授の位に

来られたピテカン先生は教授

生活約十七年、御年六十余歳

腰は曲つておられないが精中

の方がちと、

東大理学部数学科卒、平時は

スポーツは昔手なせうだが生

物は数学の双のお好み、デビ

ンチオン(定義)がこのふら

しいこの先生が専攻の先生に

なられるといひはすだが、ピ

テカン先生曰く、私があの大

学にいまいと新制大学の許可

はおりなかつたでしよう。

本校に束られての御恩恵は、

中学時代の先生の御恩恵がま

いてゐる、將來十二分に希望

がもてるとうれしいお答え

であつた。

運動でつかまえて「おだ石は

と聞くと「知りません」と云

う御返事。そばで当眞先生が

上智大学を卒業されたこの先

生は、吉川先生と同じ寮に住

居されたとのことである。今

から四年前、今の高校生の本

一見おとなしそうな顔つきに

ご

聖体行列

カトリック信者の信仰宣言である聖体行列は五月七日、教皇使節ドン・フルステンベルグ大司教、横浜教区長岡田司教の司式で行われた。午後三時、清泉女学院に集合した。各カトリック学校、本学園生徒約百名は、各々旗を先頭に、数万人の人々の注視の中に出発。市役所前広場新田司教に天主についで司教がおり、坂下ロータリー及び最右の式場である清泉の校庭で、第二、第三の聖体降臨式があり、五時降臨式があり五時散会した。

音楽会

四月三十日午後、秋マの学校の音楽校である神戸大甲中、高等学校より音楽部演奏隊が来校した。上智大学の運動場曲舞式に参加の正の上京、城島の在東中にこしらへ来たものである。この日、本校の生徒は、非常に着にわすれしからず、全賛合わせて百有位と云う百座であった。それでも六甲の人たちは、非常に熱心にやつてくれた。指揮はフェルアン袖父様で壇の中央に大主教がおいであつた。曲目は全部で二十あり、列記する。

- 一 国歌
- 二 *Old Cathedral Post I*
- 三 *Our School Band*
- 四 *Washington Post March*
- 五 フルート独奏
- 六 フルート独奏
- 七 アイダー(行進曲)
- 八 新世界(トウウォルシマン)

九 Soldiers' Chorus

- 十 ヴァイオリン独奏
- 十一 トロイメライ
- 十二 ヴァイオリン独奏
- 十三 メディテーション
- 十四 思い出
- 十五 トランペット独奏
- 十六 アニローリイ
- 十七 フラマオ
- 十八 フアラバ、トパティオ
- 十九 *Old Gray Mare*
- 二十 *Old Gray Mare*
- 二十一 *Old Gray Mare*
- 二十二 *Old Gray Mare*
- 二十三 *Old Gray Mare*
- 二十四 *Old Gray Mare*
- 二十五 *Old Gray Mare*
- 二十六 *Old Gray Mare*
- 二十七 *Old Gray Mare*
- 二十八 *Old Gray Mare*
- 二十九 *Old Gray Mare*
- 三十 *Old Gray Mare*

堀先生御結婚

神田教会にて

毎日、生徒をしぼる典に学校に通われておられた堀先生が去る五月二日学校をお休みになされました。この日は生徒にとつては堀先生の御夜業のないと言つてはよい日でした。堀先生にとつてはそれ以上の大変な日といひました。それは先生が東京の方と海田の教会で結婚の地を承けにいられたからであります。「先生もさぞお忙しいから、先生もさぞお忙しいから、先生もさぞお忙しいから、先生もさぞお忙しいから」とか何んと

話してあげてしましませう、やがて去る五月八日に先生は結婚されました。どこまでさうぞく先生を助すか、一つ結婚の披露をお受けになられたのですか。「五月の三日の日に」「場所は、」「東京の神田教会でね」と囁かれ、夫人の御名前も「リサ(聖名もユーリア)」といわれるのであります。そこで、「夫人は先生と同様文学がお好きなのですか」といふ質問に對しては、「ちよつと書つておられますが、二つ三つには満足して書つたもので、まあ普通としておこころ、普通とお。」と笑いながらお答へになりました。僕も、これからはお、堀先生御夫妻の御幸福をお祈りいたします。堀先生の御幸福は僕達にとつても、大きな幸福となることでしょう。なせなら、僕達もさういふほつていただけから。

十 洗礼

- 四月五日
- ヨハネ 山根先生
- 五月十四日
- ヨハネ 森本先生

緑の学園

去る五月三十一日、一年生の一父兄吉岡又及野氏の御行爲により本学園に十七種の樹木が計三十九本贈呈されました。さるすべり 一本
どうだん 一本
糸しほ 一本

- もみ 一本
- もみ 一本
- のつじ、さつき 十七本づつ
- 南天 二本
- ついで 二本
- 伊吹 一本
- きくら 一本
- 日産樹 一本
- いざん木 一本
- さかき 一本

フォーブス先生帰国

本学園で一年間半ほど英語を教へられたロバート・フォーブス先生は六月一日夜七時半南天橋より四、五十名の生徒へ主として三年生に送られて出帆された。これに先立ち五月三十日朝礼の際に送別式が行われた。先生は米國ワイラデルフィア生れで二年半前に来日された。行先は米國メリーランド州ウヰンストックカレッジの修業院。そこで五年間神学を勉強されおとなつて再び来日された。先生は、送別式の際の別れの言葉とは別れ、本紙を通じて次のようなメッセージを記された。(向井徳行先生訳)

栄光に花ける此の三年間に、私は、心から鳴りかたつて色々々々もの意見、又やつて来ました。けれども、教員内の、或は外での生徒と一種に話しを併ほど楽しかつた事はありません。特に一つの本場に集りかつて話を聞かされて嬉しみます。よく、学校の慶忌などに幾人かの生徒は、前足で行かない事があります。その場合の楽しさを考えれば、居ない人の事など忘れてしまつた方が面白いと思つてしようが、実は

講堂完成

デッカー少将記念聖堂事業によつて講堂は現在ある椅子のほかに五百六十四箇の椅子が六月十八日の学芸会までに設置せられる事となつた。

四月二十二日午後四時十分、二校時の最中と六月三日十時二十分(休校時)中、火災予防演習が行われた。二回共土曜日であつた。第一回は校舎西部より火災との仮定で、第二回は東側入口より火災との仮定に基つて演習した。この分では土曜日に火災も起きることはあるまい。